



えのさわ吉克県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会 〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

袖ヶ浦市特集 2月県議会一般質問

「生活対策」など通行料さらさら値下げ

東京湾アクアライン料金割引で

袖ヶ浦市の代表として、県議一期目の議会活動を展開する江野澤吉克(えのさわ・よしかつ)県議は、二月定例会議会で初当選以来、四度目の一般質問に登壇し、高速道路料金の引き下げを図る国の「生活対策」に関連し、東京湾アクアラインの料金値下げ問題などを取り上げました。また、木材価格の低迷などで荒廃する森林整備では、所有者に代わって県や市町村が積極的に費用を負担するよう求めるなど、地域の立場に立った質問を行いました。江野澤県議の主な質問を、2面で特集します。

江野澤議員 東京湾アクアラインは、さまざまな社会実験などでの取り組みによって、利用交通量は日平均で約二万台に増加し、五月のゴールデンウィークには、五万台を超える日があるほど、多くの方に利用されるようになりました。昨年十月、国は「生活対策」の一環として高速道路料金の引き下げを打ち出しました。国の生活対策により、どのような料金引き下げに

なるのか。 県土整備部長 東京湾アクアラインの料金は、現在全車種のETC車を対象に「ベイ割」と称して、午前六時から九時までの通勤割引が八時までの通勤割引が行われています。生活対策では、これに加え午前零時から四時までの間、新たに五割引の深夜割引が導入され、普通車が千五百円、大型車が二千五百円となります。

また、通勤割引、深夜割引の時間帯以外でも、平日は三割引となり、普通車が二千五百円、大型車が三千四百五十円となります。さらに、土曜・日曜・祝日は、休日特別割引として、普通車が終日千円に引き下げられます。 江野澤議員 東京湾アクアラインをさらに有効活用するため、県はどのように考えているのか。 県土整備部長 東京湾ア

クアラインは、半島性の脱却を目指すため、圏央道と一体となったネットワークを形成する重要な路線です。しかしながら、今回の生活対策が二年間に限られ、その後、割引の規模が縮小される計画とされているため、今後、さらに有効活用するためには、平日休日問わず貨物車を含む全車種を対象に割引の拡充など、料金体系の一層の充実が望まれます。



本会議場に登壇し、一般質問を行う江野澤県議

国体協賛企業の社と契約



マスコットキャラクター「チーバくん」

江野澤議員 「ゆめ半島千葉国体」を夢と感動にあふれる大会にするため、来県者へのおもてなしについて、どう取り組んでいるのか。

江野澤議員 募金や企業協賛金を募ることになっているが、その進捗はどうか。

国体・全国障害者スポーツ大会局長 昨年九月に募金を推進するため、民間の関係団体で構成する募金推進委員会が設置され、募金活動を開始したところです。現在、県内各地に募金箱を設置しているところです。 また、国体開催に協賛する企業等から協賛金、物品

国体・全国障害者スポーツ大会局長 「夢と感動」にあふれる国体にするためには、全国から訪れる関係者を県民が心のこもったおもてなしでお迎えすることが重要だと考えています。そのため、キーワードを「DR E M S(夢)」とする県民運

えのさわ吉克プロフィール

- 昭和24年 袖ヶ浦市上宮田に生まれる
- 43年 木更津中央高校卒業
- 61年 地区青年会会長、山梨国体射撃競技に出場
- 62年 沖縄国体射撃競技に出場
- 63年 袖ヶ浦町議会議員選挙に当選
- 平成4年 都市建設経済常任委員長
- 6年 木更津中央高校父母会会長
- 8年 議会運営委員長
- 16年 建設経済常任委員長
- 17年 第11代袖ヶ浦市議会議長
- 19年 千葉県議会議員選挙に初当選

- 県議会 県土整備常任委員会副委員長
- 自民党県連 組織委員
- 自民党県連 県議会議員会副会長

市民の声を県政に届けます

● 県政や上総、袖ヶ浦市のご相談、ご要望はお気軽にどうぞ...

えのさわ吉克 県議事務所 〒299-0236 袖ヶ浦市横田413-9
TEL.0438-75-8881 FAX.0438-75-8882

所有者の負担軽減し目標達成

森林吸収源対策間伐促進事業

公的森林整備を要望

江野澤議員 森林の減少と荒廃が進んでいる中、疲弊した森林所有者に代わって、県または市町村が公的森林整備を進めるべきと思うが、

農林水産部長 私有林における森林整備は、従来から造林補助制度により支援してきたところですが、本年度から高率補助をすることにより、森林所有者の負担を減らした「森林吸収源促進事業」を創設しました。現在、同事業を中心として間伐を実施しているところであり、平成20年度は目標の八百ヘクターを達成できる見込みです。しかし、作業道がない奥地

江野澤議員 森林の減少と荒廃が進んでいる中、疲弊した森林所有者に代わって、県または市町村が公的森林整備を進めるべきと思うが、

農林水産部長 私有林における森林整備は、従来から造林補助制度により支援してきたところですが、本年度から高率補助をすることにより、森林所有者の負担を減らした「森林吸収源促進事業」を創設しました。現在、同事業を中心として間伐を実施しているところであり、平成20年度は目標の八百ヘクターを達成できる見込みです。しかし、作業道がない奥地

江野澤議員 森林の減少と荒廃が進んでいる中、疲弊した森林所有者に代わって、県または市町村が公的森林整備を進めるべきと思うが、

農林水産部長 私有林における森林整備は、従来から造林補助制度により支援してきたところですが、本年度から高率補助をすることにより、森林所有者の負担を減らした「森林吸収源促進事業」を創設しました。現在、同事業を中心として間伐を実施しているところであり、平成20年度は目標の八百ヘクターを達成できる見込みです。しかし、作業道がない奥地

成田空港、今後も重要な役割担う

知事

袖ヶ浦市特集 2月県議会一般質問

来年3月待たず増枠分決定へ

江野澤議員 羽田空港の国際化が進み、成田空港の地位低下が懸念されている中、成田空港の増枠二万回について、航空交渉はどのような状況となっているのか。また、成田空港の地位低下を県はどのように考えているのか。

堂本知事 国土交通省からは、成田空港の増枠分について、現時点ではドイツ、カタール、アラブ首長国連邦など十カ国の増便または新規就航によって、すでに半数以上の配分が決定しています。さらに今後、中国などが

の交渉を控えていることも考慮すれば、二〇一〇年三月の平行滑走路の供用開始を待たずに、すべて埋まると聞いています。首都圏の国際航空需要は旺盛であり、冬柴プランでも「成田空港は世界各地との豊富なネットワークを有するわが国最大の国際空港としての強みを

「一層強化する」とされるなど、今後も重要な役割が期待されています。

県としても、成田空港が国際拠点空港としてふさわしい機能が発揮できるように機能拡充に協力していきたいと考えています。また、地位低下ではなく、成田ならではの魅力を作っていくことが地位の向上につながるだろうと思っています。



自席から再質問する江野澤県議

首都圏第三空港誘致を

江野澤議員 県内への首都圏第三空港の誘致を県が率先し、積極的に推進すべきと思うが、県の見解はどうか。

総合企画部長 首都圏第三空港は、国の交通政策審議会航空分科会の答申で、「羽田および成田両空港における利用状況や中期的な動向等を踏まえつつ、長期的な視野にたつて引き続き検討を行うことが望ましい」としており、県としては、国の動向を注視してまいりたい。

【要望】 私の地元でも、第三空港の協議会があります。県もさらなるご指導をお願いしたい。

ふるさと袖ヶ浦のため
県政改革を進めます！
えのさわ吉克
江野澤
よしか
県議



県土整備常任委員会副委員長として、議事を進める江野澤吉克県議(右から二人目)